

**【総 評】**

午前試験は、テクノロジー系に初出題の用語問題が多く見られましたが、テクノロジー系の計算・事例系の問題が例年並みの出題数だったこともあり、全体としては標準的な難易度であったといえます。

午後試験では、選択問題に時間のかかる問題や難問はなく、必須問題のアルゴリズムの難易度も標準的であったため、全体として標準的な難易度でした。

午後試験が難しかった前回と比較して、合格率は上がるのではないかと考えられます。

**【午前】**

今回の午前試験の出題内訳は、以下のようになっており、分野別の比率は例年通りでした。

内訳	テクノロジー系：50問
	基礎理論：8問
	コンピュータシステム：15問
	技術要素：22問
	開発技術：5問
	マネジメント系：10問
	ストラテジ系：20問

前半のテクノロジー系では、「XML の DTD, SDXC, Apache Hadoop, SPF, セキュリティバイデザイン」といった新出用語の出題割合が、前回と同様にやや多めでした。ただし、計算や事例系の出題数が、前回(平成 29 年秋)と同程度であり、平均的な出題数でしたので、前半はそれほど手間と時間のかかる問題は多くありません。過去問題の流用や類似問題の出題も多く見られましたので、テクノロジー系全体としての難易度は標準的です。

後半のマネジメント・ストラテジ系では、計算問題がマネジメントにやや多かったのですが、逆にストラテジ系には少なめでしたので、バランスがとれていました。また「スケールメリットとシナジー効果」などの新出用語や数学的な力が要求された計算問題などがありましたが、例年よりストラテジ系に新出用語が少なかったこともあり、テクノロジー系と比較すると、後半の方が解き易く感じたことでしょう。

午前全体では前回と同様に、新出用語に「知らないと解けない問題」といった難問もありましたが、過去問題の流用や類似問題が例年どおり多くみられました。したがって、満点は取りづらいですが、標準的な難易度であったという印象です。テキスト学習で各分野の用語やその特徴、計算の公式や解法パターンなどの幅広い知識を確実に身に付け、過去問題を中心に演習を十分にこなしてきた方ならば、合格に必要な正答数を得られたでしょう。

## 【午後】

午後試験の選択問題(問2～7)では、次の分野から出題されました。前回出題されなかったハードウェアが出題され、今回はソフトウェアが外れました。ハードウェアとソフトウェアのいずれかが外れる傾向が、今回も続いています。

問2：ハードウェア

問3：データベース

問4：ネットワーク

問5：ソフトウェア設計

問6：プロジェクトマネジメント

問7：経営戦略・企業と法務

必須問題の**問1(情報セキュリティ)**は、パスワードを安全に保存する方法をテーマとした問題であり、ハッシュ関数に関する知識が問われました。また、辞書攻撃及び総当たり攻撃への対処方法として、基本情報技術者試験では初出題となる“ソルト”や“ストレッチング”が使用されました。しかし、設問文の内容から各空欄に対処することも可能でしたので、総合的にみると標準的な難易度の問題でした。

選択問題(問2～7)は、前回の問6(マネジメント)のような手間と時間のかかる問題はなく、平均的な難易度の問題で構成されていた印象を受けます。

**問2(ハードウェア)**は、論理回路の問題でした。設問2に半加算器が出題されていますので、類似問題を解いたことがあれば、より解き易かったと思われます。**問3(データベース)**は、SELECT文の出題でした。DISTINCT, HAVING句, IN述語などの確かな知識を持っていれば、十分に対応できたでしょう。**問4(ネットワーク)**は、クラウドサービス上でのシステム構築を題材にし、仮想マシンの計算処理能力などを基にタイプや必要台数などが問われました。過去に類似した問題が出題されたことが無いため、やや解きづらかったのではないかと考えます。**問5(ソフトウェア設計)**は、ここ数年出なかった“ファイル処理”が久しぶりに出題されました。今後の設計対策にも再び組み込む必要があるでしょう。**問6(マネジメント)**は、EVM手法を用いたプロジェクト管理の問題です。前回と比較すると、計算負荷も多くなり、標準的な難易度の問題でした。**問7(戦略)**は、損益分岐点分析を扱った問題であり、利益や損益分岐点売上高を求める公式などの知識が必要でした。

必須問題の**アルゴリズム(問8)**は、ヒープを作るプログラムとヒープソートのプログラムが出題されました。ヒープやヒープソートの知識の有無で、解答時間や正答率に影響が出たと思われます。ただし、設問1のプログラムの穴埋め、設問2のトレースの各空欄は、まったく歯が立たないというような難しいものではなかったもので、難易度は標準的です。

後半の**プログラム言語及び表計算(問9～13)**では、問11(Java)の難易度が高めでした。パッケージの作成というテーマや、初出題となるimport文の記述、protectedの用法などが問われた点などが、平均点を下げる要因になると思われます。その他の言語に関しては、一部にやや難しい空欄もありましたが、それぞれ標準的な難易度の問題でした。

今回は、各選択問題の難易度の差が前回よりも小さく、必須問題である問8のアルゴリズムの難易度が標準的でしたので、午後試験全体としては標準的であったと考えます。難しかった前回よりも平均点は上がると思われます。

## 【予想配点】

### 【午前】

各 1.25 点

### 【午後】

問 1 (配点 12 点)

設問 1 a, b—各 2 点

設問 2 c—2 点, d—3 点

設問 3 3 点

問 2 (配点 12 点)

設問 1 a—2 点

設問 2 b, c—各 2 点

設問 3 d, e—各 3 点

問 3 (配点 12 点)

設問 1 3 点

設問 2 a—3 点

設問 3 b—2.5 点

設問 4 c—3.5 点

問 4 (配点 12 点)

設問 1 a～c—3 点

設問 2 3 点 (完答)

問 5 (配点 12 点)

設問 1 a, b—各 2 点

設問 2 c, d—各 2.5 点, e—3 点

問 6 (配点 12 点)

設問 1 a—2 点

設問 2 2 点

設問 3 b～e—各 2 点

問 7 (配点 12 点)

設問 1 a～e—各 1.5 点

設問 2 1.5 点

設問 3 f, g—各 1.5 点

問 8 (配点 20 点)

設問 1 a, b—各 4 点

設問 2 c～e—各 4 点

問 9 (配点 20 点)

設問 1 a—3 点, b, c—各 4 点

設問 2 d～f—各 3 点

問 10 (配点 20 点)

設問 1 a～d—各 3 点

設問 2 e, f—各 4 点

問 11 (配点 20 点)

設問 1 a—2 点, b～d—各 3 点

設問 2 3 点

設問 3 3 点

設問 4 3 点

問 12 (配点 20 点)

設問 1 a—3 点

設問 2 b, c—各 4 点, d—3 点

設問 3 e, f—各 3 点

問 13 (配点 20 点)

設問 1 a～c—各 3 点

設問 2 d, e—各 4 点, f—3 点

以上